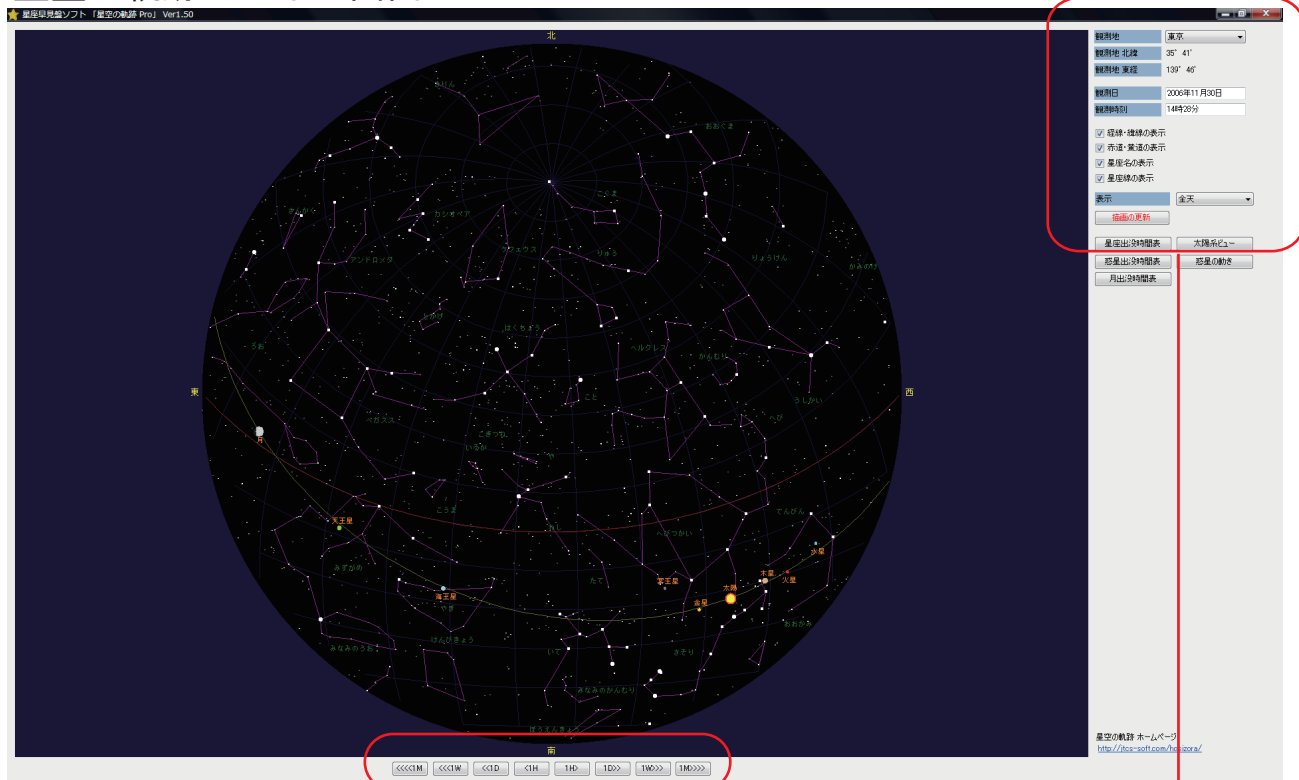


# 星空の軌跡 メイン画面



観測地	東京
観測地 北緯	35° 41'
観測地 東経	139° 46'
観測日	2006年11月30日
観測時刻	09時56分
<input checked="" type="checkbox"/> 経線・緯線の表示	}
<input checked="" type="checkbox"/> 赤道・黄道の表示	
<input checked="" type="checkbox"/> 星座名の表示	
<input checked="" type="checkbox"/> 星座線の表示	
表示	全天
<b>描画の更新</b>	

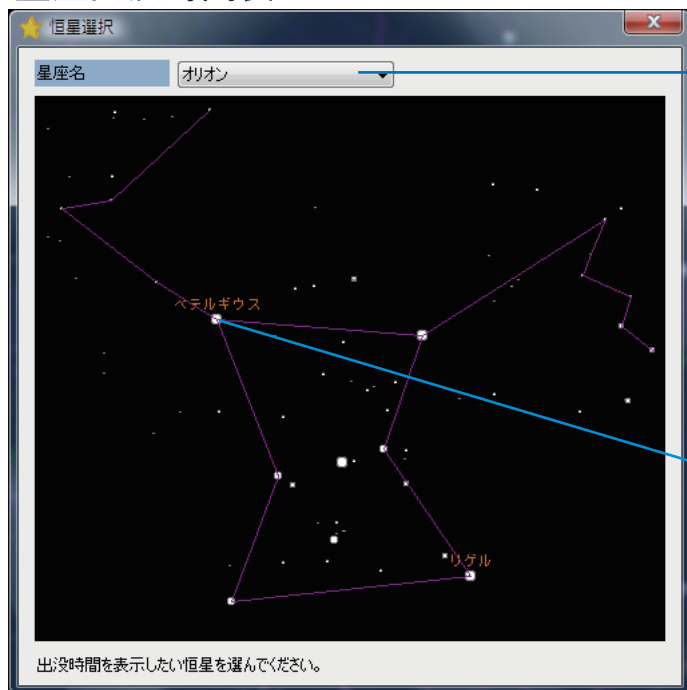
観測地を指定します。  
最寄の観測地を指定してください。  
選択された観測地の北緯と東経が表示されます。  
観測日を西暦で指定します。  
観測時刻を指定します。

表示オプションを指定します。  
全天・東・西・南・北のいずれかを指定します。  
上記の設定に従って、画面を表示を更新します。

<<<<1M 1ヶ月前に戻します。    <<<1W 1週間前に戻します。    <<1D 1日前に戻します。    <1H 1時間前に戻します。    1H> 1時間後に進めます。    1D>> 1日後に進めます。    1W>>> 1週間後に進めます。    1M>>>> 1ヶ月後に進めます。

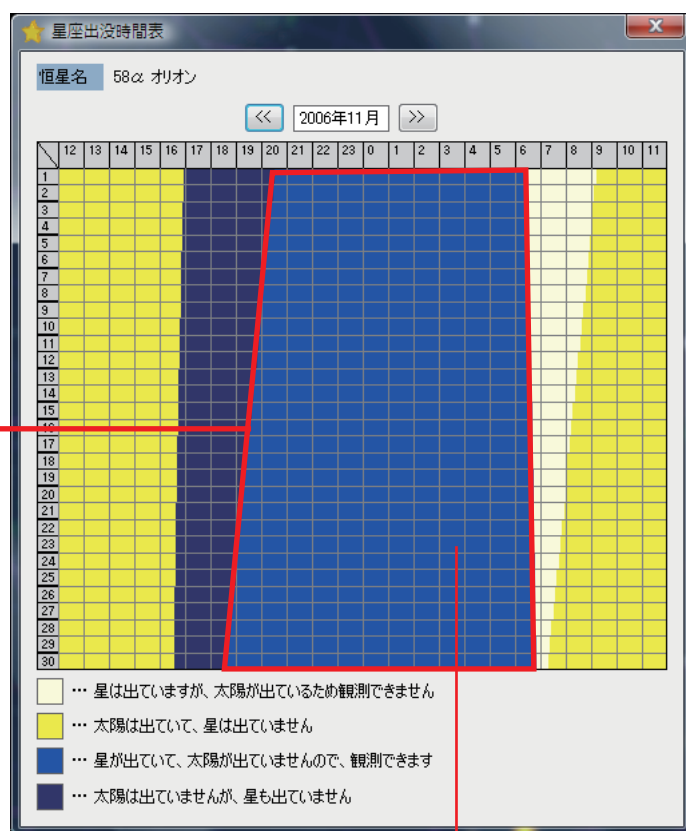
これらのボタンを押したときは、「描画の更新」ボタンを押さなくても、画面の表示は更新されます。

# 星座出没时间表



星座名ドロップダウンリストから星座を選択すると、その星座が表示されます。

次に恒星をひとつマウスでクリックし、選択します。すると、下のような、出没时间表が表示されます。

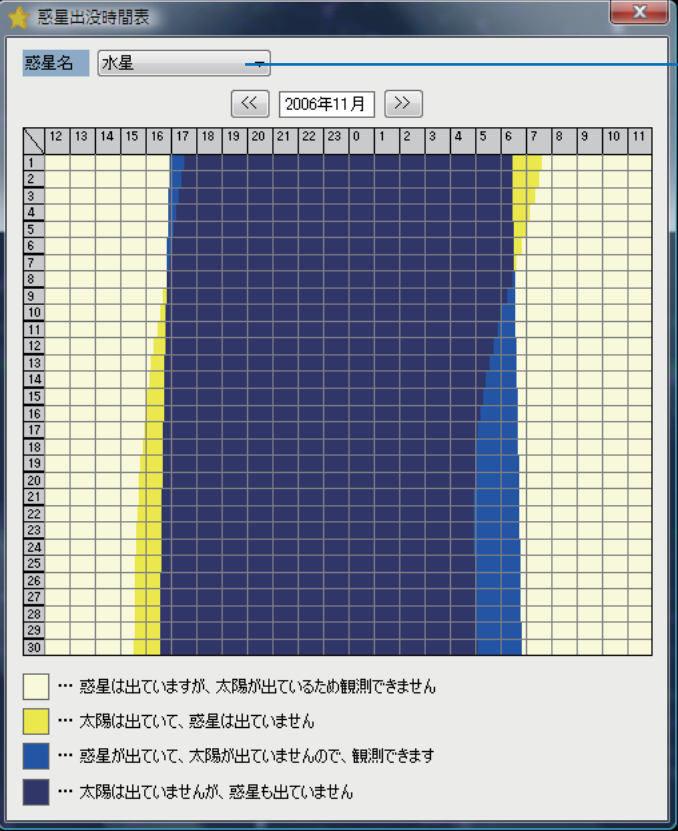


太陽が沈んでいてかつ、星が出ているのは、明るい青の部分なので、そこをクリックすると、星が出ている状態の早見盤が表示されます。



クリックした箇所の日時が、反映されます。

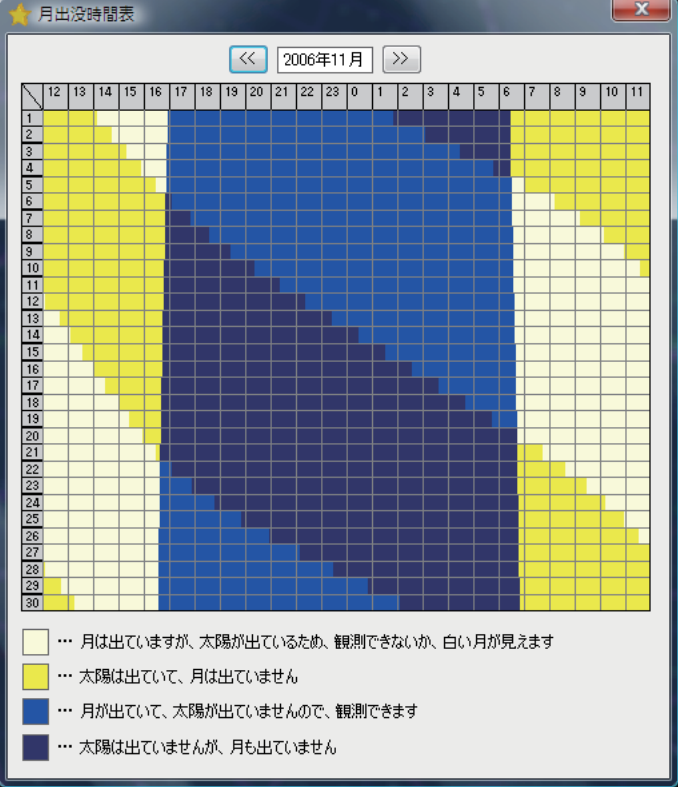
## 惑星出没时间表



出没时间を調べたい惑星を選択します。

以降、星座出没时间表と同様の手順です。

## 月出没时间表

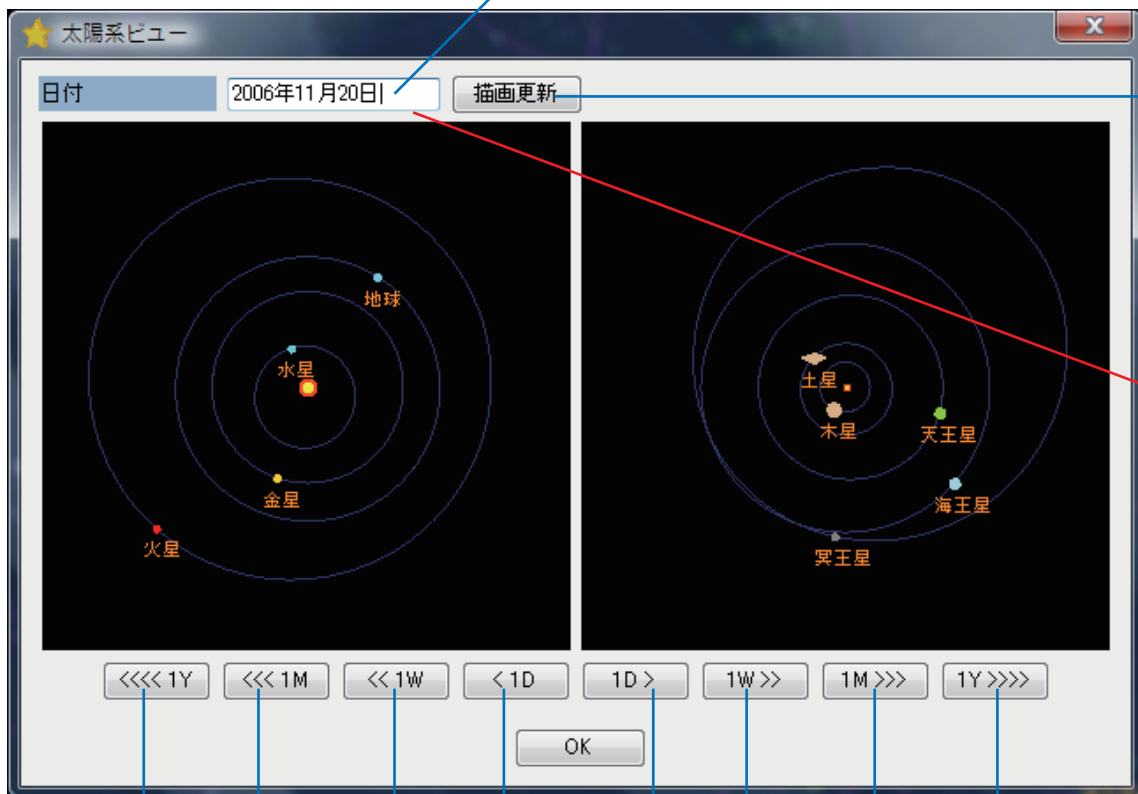


月の出没时间が表示されます。

以降、星座出没时间表と同様の手順です。

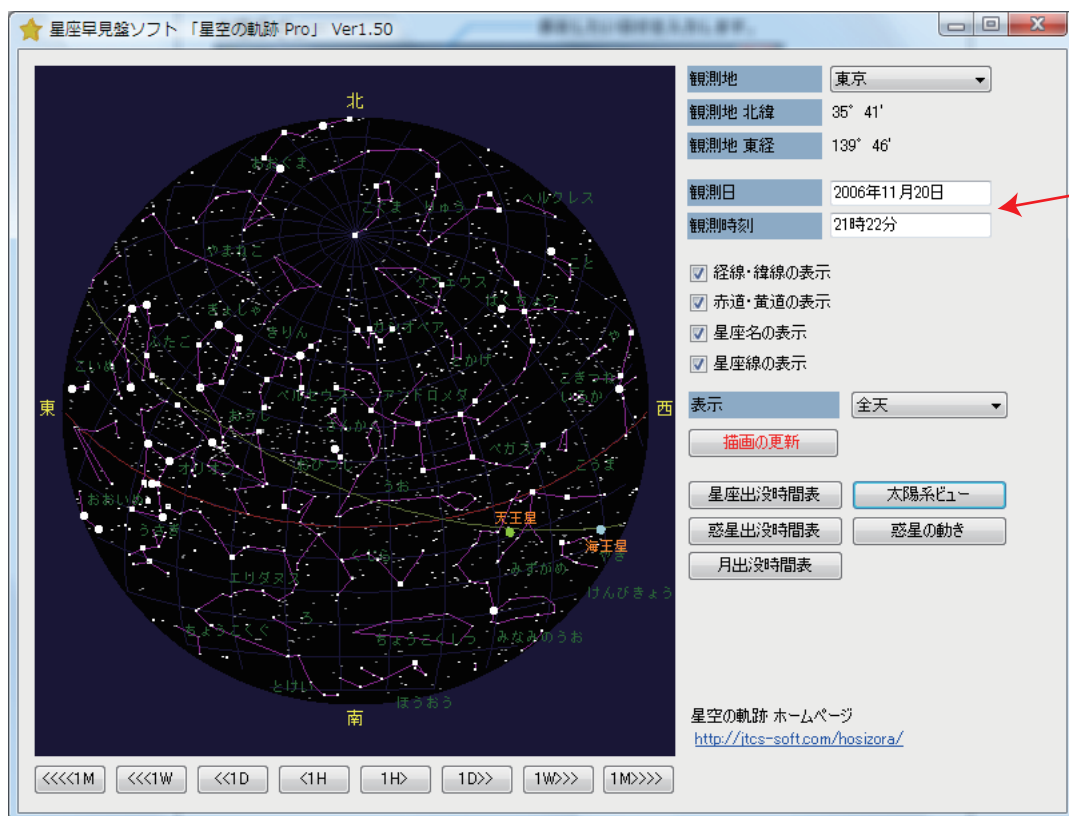
## 太陽系ビュー

表示したい日付を入力します。



入力された日付の惑星の位置を表示します。

1 年前に戻す    1 週間前に戻す    1 日後に進む    1 ヶ月後に進む  
1 ヶ月前に戻す    1 日前に戻す    1 週間後に進む    1 年後に進む



太陽系ビューでの日付が、観測日に反映されます。

## 惑星の動き

惑星の動きを表示する期間を入力します

期間 2006年01月01日 ~ 2006年12月31日 日付表示 30 日毎 (表示しない場合は0を入力)

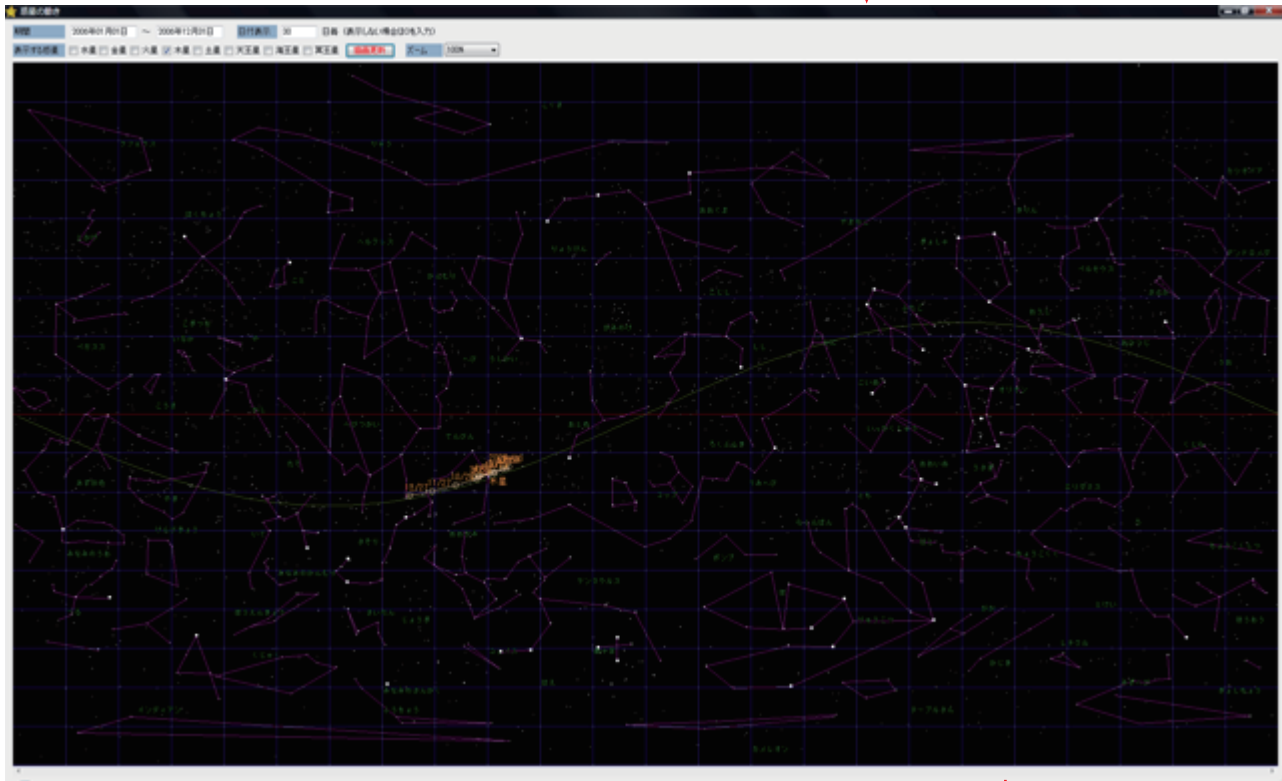
表示する惑星 ☐ 水星 ☐ 金星 ☐ 火星 ☒ 木星 ☐ 土星 ☐ 天王星 ☐ 海王星 ☐ 冥王星   100%

日付表示の  
間隔を入力  
します

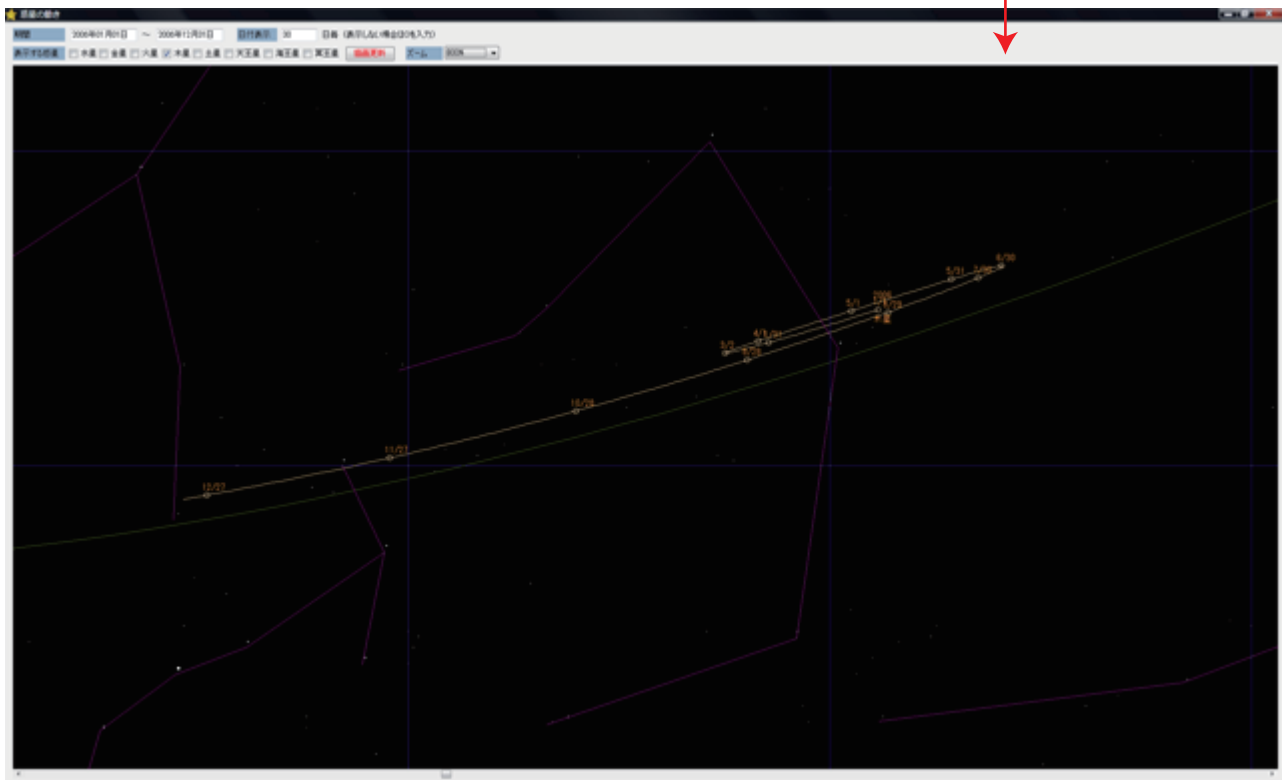
表示する惑星を選択します

設定に応じて描画を更新します

表示する倍率を指定します



木星の移動を表示しましたが、小さすぎて見にくいので拡大します。



ズーム表示した際に、横スクロールバーは表示されますが、縦スクロールバーは表示されません。  
縦方向は、自動的に黄道に沿って移動します。